保健事業・その他

7　保健事業・その他事業

（1）中高年被保険者参加型いきがい・健康づくり推進事業

ア　地域活動組織の育成連携事業

① 健康づくり地区推進員の育成【推進員：985 人】

地域における健康づくり活動のリーダーとして資質の向上と意識の高揚を図るため、推進員の研修会を実施し、地区における自主的活動の促進を図るための活動に必要な経費を助成。

イ　健康の保持増進・体力増進事業

① 高齢者ゲートボール大会

【予選会：6～10 月順次実施、参加者： 173 人／34 チーム】

【決勝大会：平成 29 年 10 月 7 日開催、参加者：65 人／12 チーム】

中学校区を単位としたゲートボールのブロック大会を実施し、各ブロック代表チームによる決勝大会を開催。

② 国民健康保険杯グラウンドゴルフ大会

【平成 29 年 10 月 1 日開催、参加者： 328 人】

生涯スポーツであるグラウンドゴルフを通じて、生きがいづくりや健康づくりを推進し、家庭内での寝たきり予防を図る。

（2）健康啓発・被保険者指導に関する事業

① 生活習慣病治療中断者訪問指導事業

◆ 生活習慣病で治療していたが自己判断で治療を中断している者に対し、専任保健師が訪問により受療再開を指導。併せて特定健診の受診を指導。

… 面談者 103 人

うち治療再開者　39 人　　健診受診者　14 人

② 生活習慣病予備群に対する訪問指導事業

◆ 健診結果に基づき生活習慣病予備群を抽出し、管理栄養士が栄養指導を実施。

… 面談者 127 人

③ ジェネリック医薬品利用勧奨（差額）通知

… 通知発送数　　13,374 通（年 12 回）

効果測定額　216,072 千円（開始からの累計 876,979 千円）

④ 広報活動

◆ 広報紙「とっとり市報」に『国保あれこれ』などのシリーズを掲載

◆ 公式ウェブサイト（ホームページ）による各種制度案内

◆ 納付書郵送時の国保制度啓発パンフレット配布

◆ 11 月 14 日世界糖尿病デー街頭啓発事業（イオンモール鳥取北での啓発イベントの開催）

⑤　国民健康保険キャンペーン活動等

◆ 糖尿病予防啓発キャンペーン

イベント会場等に出向き、血糖値測定、健康相談を実施し、自己の健康チェックと糖尿病予防の知識及び健診の必要性を啓発 … 783 人に個別啓発（15 回開催）

◆ お気軽健康チェック…HbA1、肺年齢等の測定及び医師、保健師、管理栄養士等の保健指導 8 回 75 人

◆ 出張生活習慣病予防講座

生活習慣病予防の理解を深めるために保健師と管理栄養士によるミニ講座を開催。
…　参加者 110 人（3 回開催）

◆ 糖尿病性腎症重症化予防事業　…　参加者数　26 人（6 カ月）

同上　28 年度修了者に対するフォロー事業（12 カ月）…20 人

◆ ジェネリック医薬品出前説明会の開催　…　参加者数　38 人（2 回）

（３）疾病の早期発見・重症化防止事業

①　特定健康診査等の実施

40 歳から 74 歳の国保加入者を対象に特定健康診査・特定保健指導を実施。

◆ 特定健康診査

自己負担：無料

◆ 特定保健指導

自己負担：無料

【特定健康診査等の利用状況（法定報告）】

年度	25	26	27	28	29（見込み）
特定健康診査受診者数（人）	8,481	9,222	9,664	9,554	10,200
特定保健指導受診者数（人）	271	410	430	427	412

②　人間ドックの実施

40 歳～74 歳の国保加入者を対象にした日帰りの人間ドックを市内 55 医療機関で実施。

▼ 総費用 …… 37,800 円（喀たん検査有 39,800 円）

▼ 自己負担 …… 11,300 円（喀たん検査有 11,900 円）

※市民税非課税世帯は、3,800 円（喀たん検査有 4,000 円）

【人間ドックの利用状況】

年度	25	26	27	28	29
受診者数（人）	3,520	3,531	3,493	3,505	3,650

③　脳ドックの実施

40・45・50・55・60・65・70歳のふしめ年齢の国保加入者を対象にＭＲＩを使った脳ドックを市内５病院で実施。

▼ 総費用 …… 21,600円

▼ 自己負担 …… 7,200円　※市民税非課税世帯は、2,200円

【脳ドックの利用状況】

年度	25	26	27	28	29
受診者数（人）	469	637	492	500	574

（４）その他事業

①　鳥取市国民健康保険事業運営準備基金の状況

鳥取市国民健康保険事業運営準備基金条例に基づく積立て　（単位：千円）

	25	26	27	28	29
年度当初	559,258	751,140	1,093,686	1,074,153	1,124,439
年度中増	211,882	362,546	467	70,286	497
年度中減	20,000	20,000	20,000	20,000	0
年度末残	751,140	1,093,686	1,074,153	1,124,439	1,124,937
【参考】年度収支	541,666	470,259	360,985	473,853	676,948

②　高額療養費貸付事業

鳥取市国民健康保険高額療養費貸付規則に基づく資金の貸付

貸付額 ＝ 高額療養費（申請額）の９割以内（１万円単位）

	25	26	27	28	29
件数(件)	99	73	65	65	52
金額(千円)	13,620	14,360	10,110	11,900	6,690

③　高額医療費共同事業の推移

昭和６３年度事業開始。高額な医療費の発生による国保財政の急激な影響の緩和を図るため、１件８０万円を超える医療費について、各市町村国保からの拠出金を財源として、都道府県単位で費用負担を調整。

	25	26	27	28	29※
拠出金(千円)	421,245	453,979	462,298	585,262	420,206
交付金(千円)	401,798	483,643	489,249	553,889	411,145
(対象件数)	(2,013)	(2,127)	(2,160)	(2,419)	(2,436)

※29 年度は、過年度精算分を含む。

④　保険財政共同安定化事業の推移

平成１８年１０月創設。県内の市町村国保間の保険料の平準化、財政の安定を図るため、県内市町村国保による拠出金を財源として、都道府県単位で費用負担を調整。３０万円以上（８０万円未満）のレセプトが事業の対象であったが平成２７年度からは８０万円未満のすべてのレセプトが対象となった。

	25	26	27	28	29※
拠出金(千円)	1,952,815	2,059,605	4,431,479	4,226,805	4,060,720
交付金(千円)	1,998,818	2,041,741	4,469,271	4,274,196	4,012,914
(対象件数)	(9,990)	(9,907)	(615,048)	(618,558)	(612,444)

※29 年度は、過年度精算分を含む。